

見守り
新鮮情報

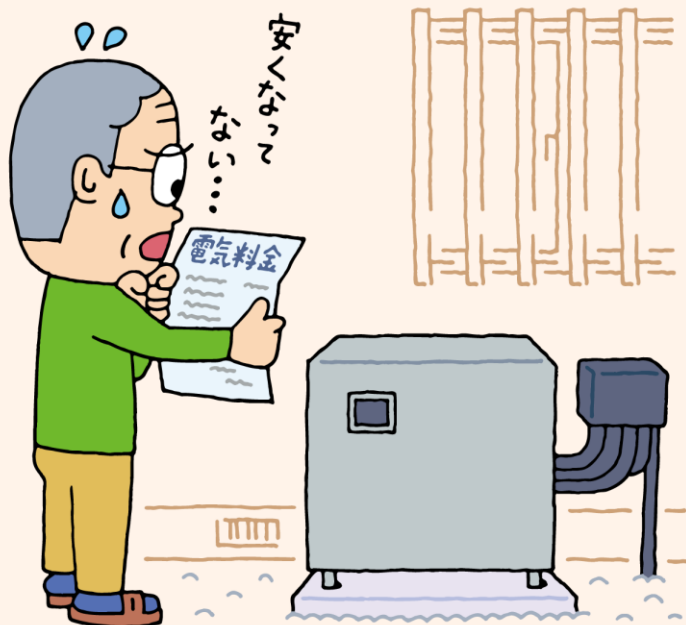
家庭用蓄電池 勧誘されても慎重に

契約中の大手電力会社を名乗る女性から、電気のことと話があるので訪問したいと電話があった。

その後、担当者が来訪し「蓄電池を
設置して、電力会社の

契約プランを変更すれば**電気料金**が**半額**になる」と勧誘され、工事費込みで110万円の契約をした。しかし、その後の**電気料金**を確認すると**少し安くなった**だけだ。説明と違うので解約したい。

(60歳代 男性)



©Kurosaki Gen

ひとこと助言



見守るくん

慎重に
判断して

- 「電気料金が安くなる」などと事業者から勧誘されても、その場で契約しないようにしましょう。また、契約するつもりがない場合はきっぱりと断りましょう。
- 家庭用蓄電池の導入には初期費用が発生します。メリットだけではなく、設置後のメンテナンス費用等も確認して、総合的に判断することが大切です。
- 事業者の説明をうのみにせず、情報収集や、家族などに相談するなどして、慎重に判断しましょう。
- 困ったときは、すぐにお住まいの自治体の**消費生活センター**等にご相談ください(消費者ホットライン 188)。

本文イラスト：黒崎 玄

見守り新鮮情報 第404号(2021年10月5日)発行：独立行政法人国民生活センター

米子市消費生活相談室

☎ 0859(35)6566